

「令和6年版環境白書」の概要

第1部 環境の基本的事項

山口県環境基本条例（H7.12 制定）、第4次山口県環境基本計画(R3.3 改定)の概要を掲載

第2部 環境の現状と対策

○「環境基本計画」に掲げる7つの施策区分ごとに、重点的な取組や新たな対策等を掲載

○本県の環境は、年度ごとに変動はあるものの、概ね良好に推移

【第1章 気候変動対策の推進】

●温室効果ガス排出削減の取組の推進 【目標】排出量：H25年度比35.1%削減（R12年度）	H25年度比9.9%削減（R2年度） 排出量3,884万t-CO ₂ [4.0%↓]
●再生可能エネルギーの導入促進（太陽光、バイオマスなど） 【目標】導入量：3,000,000kW（R12年度）	2,405,079kW（R5年度）[4.7%↑]
●2050ゼロカーボン・チャレンジ～ぶちエコやまぐち県民運動～の推進	「ぶちエコやまぐち」を合言葉とした家庭や事業所における省エネ・節電の取組

[]内は前年度比、以下同じ

【第2章 循環型社会の形成】

●プラスチックごみの削減等による3Rの推進 【目標】一般廃棄物のリサイクル率：35%以上（R7年度）	22.7%（R4年度）[9.8ポイント↓]*
●処理業者等の監視指導、優良事業者の育成などによる廃棄物の適正処理の推進	優良産廃処理業者による人材の確保育成、環境の整備等の支援

*国が算定方法を統一し、ごみ発電等、CO₂を排出する熱エネルギーの回収が対象外となった。

【第3章 いのちと暮らしを支える生物多様性の保全】

●野生鳥獣の保護・管理に係る各種計画の策定、計画に基づく取組の推進	鳥獣保護区の面積：52,138ha（R5年度）[増減なし]
●希少野生動植物種の保護施策の普及 【目標】希少野生動植物種保護支援員数：1,700人（R12年度）	1,310人（R5年度）[39人↑]
●行動できる人材の養成と多様な主体の取組の促進 【目標】自然資源を保全・活用する活動団体数：65団体（R12年度）	75団体（R5年度）[4団体↑]

【第4章 生活環境の保全】

●大気モニタリングの実施、監視指導 【目標】環境基準の達成：現状を維持（R12年度）	二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素： 全測定点で環境基準を達成（R5年度）
●水質モニタリングの実施、監視指導 【目標】環境基準の達成：向上させる（R12年度）	公共用水域の健康項目： 全測定点で環境基準を達成（R5年度）
●常時監視測定データを県民へリアルタイムで情報提供	PM2.5注意喚起：なし（R5年度）

【第5章 環境に配慮し、行動できる人づくりの推進】

●地域や学校における環境教育の推進 【目標】環境学習参加者数：85,000人（R12年度）	92,902人（R5年度） [24,654人↑]
●環境にやさしい消費行動の推進	講座や体験プログラムの実施

【第6章 やまぐちの特性を活かした持続可能な地域づくりの推進】

●省エネ・創エネ・蓄エネ関連産業の育成支援、次世代自動車関連産業の育成支援、環境に配慮した産業の育成・事業化の促進等	省・創・蓄エネ「県産品」の登録制度、再エネ電力利用事業所の認定制度、廃棄物の3R等施設の導入補助等
●各主体の連携・協働による県民運動の推進等	「環境やまぐち推進会議」と連携・協働した県民運動の展開

【第7章 共通的・基盤的施策の推進】

●各種開発事業に対する環境影響評価を通じた審査等	審査件数：3件（R5年度）
●環境情報の収集と発信	環境ホームページ「やまぐち環境WEB」及びスマートフォンアプリ「ぶちエコアプリ」を活用した情報の発信